



かけがえのない命を育てる 陽光台小学校に花の苗が贈られました

市の人権擁護委員から人権の花運動実施校に、花の苗 60 株が贈られました。小学校の委員会の児童たちが協力し、大切に一つずつ花の苗をプランターに植え替え、色とりどりの花の苗が並びました。人権の花運動は、子どもたちが協力して花を育てることによって命の大切さを感じ、その中で優しさと思いやりの心を育んでもらうことを目的としています。

デジタル活用！タブレットで決議

谷和原中学校で生徒総会をオンラインで開催

谷和原中学校で5月28日、タブレットを用いた生徒総会が行われました。タブレットを用いた生徒総会は同校で初の試みで、生徒全員が自分のタブレット上で、決議書の記入を行いました。生徒会長の中野温人なかのほるとさんは「トラブルもあったが、今までの生徒総会と比べてスムーズに終わることができた。今後も、タブレットを授業や課外活動に積極的に活かしていきたい」と話しました。



持続可能なみらいに向けて 福岡小学校と竹園高校で SDGs 交流会

福岡小学校で6月14日、竹園高校の生徒とSDGsに関する交流会が開かれました。児童たちは竹園高校の生徒と一緒に、SDGsの理念や、今自分たちで出来る事について学びました。児童のおおくほみくおおくほみくさんは「SDGsの目標達成には、行動と継続が大切な事を知った。校内の草取りや給食を残さないなど、身近なところから目標達成に向けて頑張りたい」と話しました。

力いっぱい引っ張れ！ 馬耕でじゃがいもの収穫を体験

馬耕を活用したじゃがいも収穫体験が6月25日、市内の南太田の畑で開催されました。参加者は、馬が鋤を引いて田畑を耕す伝統的な手法である「馬耕」を間近で体験し、歩きにくい畑の中でもグイグイ進む馬の力強さに驚いていました。親子で参加した小島幸乃こじまゆきのさんは「馬が大きくて怖かったけれど、楽しかった」と笑顔で話してくれました。

